

# 株式会社 メイト黒崎

## I 法人の概要 (平成 31 年 4 月 1 日現在)

- 1 所在地 北九州市八幡西区黒崎一丁目 1 番 1 号
- 2 設立年月日 昭和 54 年 3 月 26 日
- 3 代表者 代表取締役社長 重越 謙二
- 4 資本金 90,000 千円
- 5 その他資本金に準ずるもの 1,218,000 千円 (その他資本剰余金)
- 6 北九州市の出資金 5,000 千円 (出資の割合 0.4%)
- 7 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役員	6 人	0 人	0 人	6 人
常 勤	2 人	0 人	0 人	2 人
非常勤	4 人	0 人	0 人	4 人
職員	12 人	0 人	0 人	12 人

## II 平成 30 年度事業実績

当事業年度の業績は、テナントの売上不振による賃料引下げや退店店舗の影響により、売上高は 1,124 百万円、前事業年度対比 25 百万円減収となった。費用面は、丸紅REMとの業務委託料、井筒屋対応にかかる弁護士・コンサル等の費用約 10 百万円など計画外の支出も発生したが、家屋・土地固定資産税減少▲7 百万円、経費削減等により、営業利益は 172 百万円、前事業年度対比 31 百万円増益、経常利益は 141 百万円、前事業年度対比 43 百万円増益、当期特別利益 19 百万円、特別損失 59 百万円を計上したので、当期純利益は 68 百万円、前事業年度対比 5 百万円減益となった。

流通業界においては、大型量販店に業績回復の兆しが見られたものの、地方百貨店は、厳しい業況に晒されており店舗閉鎖などの厳しい対応も見られた。

このような状況の中、販促活動として、来館者数増加のためにテナント会および井筒屋と協調して様々なイベントを開催した。また、設備面として要望の多かった自動ドアを 2 階・東側玄関に設置し利便性が向上した。他にもお客様目線での設備改修も実施した。

### Ⅲ 平成 30 年度決算

#### 1 貸借対照表

平成 31 年 2 月 28 日現在 (単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>713,882</b>	<b>流動負債</b>	<b>415,932</b>
現金及び預金	658,449	1年内返済予定の長期借入金	135,303
家賃等未収入金	37,601	未払金	48,662
前払費用	10,909	未払法人税等	9,932
繰延税金資産	2,275	未払消費税等	14,655
その他の流動資産	4,646	未払費用	36,376
		預り金	60,163
		前受収益	77,249
		賞与引当金	3,890
		建設協力金	29,700
<b>固定資産</b>	<b>4,947,754</b>	<b>固定負債</b>	<b>2,866,545</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>4,901,980</b>	長期借入金	1,933,628
建物	2,227,486	預り敷金	918,023
構築物	24,237	退職給付引当金	11,567
器具及び備品	22,589	役員退職慰労引当金	3,326
土地	2,627,667	<b>負債合計</b>	<b>3,282,477</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>1,544</b>	<b>(純資産の部)</b>	
ソフトウェア	183	<b>株主資本</b>	<b>2,379,159</b>
電話加入権	1,361	資本金	90,000
<b>投資その他の資産</b>	<b>44,229</b>	資本剰余金	1,218,000
出資金	100	その他資本剰余金	1,218,000
長期貸付金	670	<b>利益剰余金</b>	<b>1,071,159</b>
繰延税金資産	2,803	利益準備金	72,616
差入保証金	31,377	その他利益剰余金	998,543
長期前払費用	9,278	修繕積立金	400,000
		繰越利益剰余金	598,543
		<b>純資産合計</b>	<b>2,379,159</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,661,636</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>5,661,636</b>

(注) 千円未満の端数を切り捨てて表示。

2 損益計算書

自 平成 30 年 3 月 1 日

至 平成 31 年 2 月 28 日 (単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,124,613
売 上 原 価		601,256
売 上 総 利 益		523,356
販売費及び一般管理費		350,618
営 業 利 益		172,737
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	37	
そ の 他 の 営 業 外 収 益	11,021	11,059
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	42,464	42,464
経 常 利 益		141,332
特 別 利 益		
耐 震 設 計 補 助 金	19,443	19,443
特 別 損 失		
耐 震 設 計 費 用	31,300	
熊手二号歩道橋及び福岡ひびき信用金庫前 エスカレーター撤去費用	14,580	
熊手二号歩道橋及び福岡ひびき信用金庫前 エスカレーター除去損	13,190	59,070
税 引 前 当 期 純 利 益		101,694
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	25,560	
法 人 税 等 調 整 額	7,542	33,102
当 期 純 利 益		68,592

(注) 千円未満の端数は切り捨てて表示。

#### IV 令和元年度事業計画

わが国経済の今後の見通しについては、世界経済や世界貿易の回復を背景に、緩やかな景気回復が続いていくことが期待されるが、流通業界においてはネット販売の進展、本年10月予定の消費税率引上げなど厳しい商況が続くものと思われる。

このような状況の中、新生クロサキメイトに向けたMDプランニング、テナントリーシングに商業コンサル会社と共に全力で取り組む。また、新しいメイトのコンセプト「地域の社交場」を掲げてクロサキメイトの魅力を上させ、来館者増加に取り組む。

#### V 令和元年度予算

自 平成31年3月1日

至 令和2年2月29日(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
賃 料	654,400	受 取 利 息	30
共 益 費	104,290	雑 収 入 他	3,850
駐 車 場	16,440	営 業 外 収 益 計	3,880
そ の 他	13,900	支 払 利 息	40,870
営 業 収 入 計	789,030	経 常 利 益	▲441,530
管 理 事 務 費	528,380	特 別 利 益	850,160
固 定 資 産 税 等	104,770	特 別 損 失	0
借 地 料 等	165,080	税 引 前 当 期 純 利 益	408,630
損 害 保 険 料	6,570	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	140,820
修 繕 費	119,100	法 人 税 等 調 整 額	0
減 価 償 却 費	269,670	当 期 純 利 益	267,810
営 業 支 出 計	1,193,570		
営 業 利 益	▲404,540		

(注) 千円未満の端数は切り捨てて表示。

#### VI 役員名簿

令和元年7月1日現在

役 職 名	氏 名	備 考
代表取締役社長	重 越 謙 二	
取 締 役	梅 崎 真 二	北九州都心開発株式会社 常務取締役
〃	柴 田 憲 志	北九州市 八幡西区長
常 勤 監 査 役	島 津 喜 壮	
監 査 役	野 村 廣 美	福岡ひびき信用金庫 理事長
〃	中 澤 雅 彦	西部ガステクノソリューション株式会社 代表取締役社長